

建災防山梨県支部にて  
1年半以上の利用実績！

2024年は生成AIで大進化！

建災防全国大会  
創立60周年記念部会  
建災防山梨支部の発表でも  
取り上げられました



# デジタル版 新ヒヤリハット報告



※イラストは全て生成AIで生成したものです

## 生成AIを活用した安全知識を効率的に学べる仕組みの強化



危険発見力の学習に最適！



どんな仕組み？



作業員が報告入力や事例検索をして、類似事例と対策(回避できた理由)を読むことを繰り返すと...

作業員が行った報告や事例検索の文章をもとにChatGPT-4oなどの生成AIを活用し、過去の事例から類似事例と対策(回避できた理由)を生成！

※誤った情報を返すことがほとんどありません

報告入力

事例検索

### フィードバック

※事故になっていた時のレベルの比較

【あなたの報告】 4

【類似報告の平均】 2.4

【類似事例と対策】

外部仮設足場や高所作業車での解体作業中に資材や破片が落下する事例がありました。これらの事故を防ぐためには、作業床に資材を集積しない、立入禁止区画を設置する、上下の作業者同士が確認し合う、不要な材料は即座に回収するなどの対策が有効です。また、メッシュシートや層間ネットの設置、保護帽の着用も重要です。これらの対策によって実際に事故を回避できた事例も報告されています。

上記事例リンク

- 解体資材落下の事例
- 足場上で転倒しそうになった事例
- 高所作業車から解体材が落下した事例
- 外壁撤去時に小さい破片が落下した事例
- 壁盤ぎ材が足場上から落ちる可能性があった事例



観点が増え、危険個所が分かるようになる

無料トライアルキャンペーン中！ 2024年12月末まで

TOKYU  
Geox

デジタル版 新ヒヤリハット報告  
推進事務局

申込はこちらから  
(QRからの方が簡単！)



申込

<https://forms.gle/TDktp9ZkfvGMJHCv9>

- ・2年以上の実証実験で現場の意見を反映させた改良
- ・**260社**以上の利用実績
- ・**全建設事業者**に対応
- ・2000件以上のデータベース

職長ではなく、作業員の方に報告を入力して頂く使い方ができます！

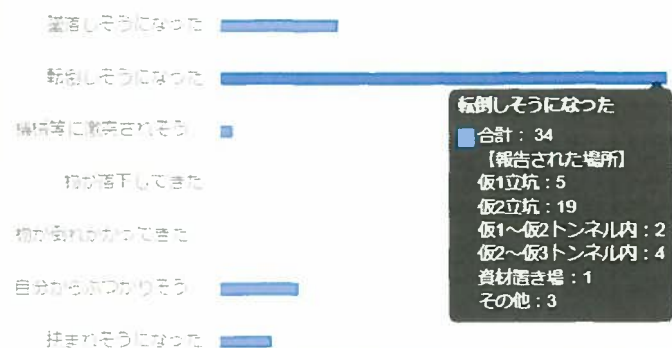
報告が増えるとフィット感の高いフィードバックができるようになってくるんだって



## デジタル版だと現場の状況が**リアルタイム**に分かる！

新ヒヤリハット報告は現場の安全衛生に関わる情報が集まります。紙だと集めるだけでも一苦労、デジタルなら毎日の健康状態、画像を含めた報告などがタイムリーに把握することができます。

### ※発見・体験の分類



## ご利用の流れ

**フォーム記入**

下記のQRコードより簡単な内容をフォームに記入してください。

**トライアル**

事務局よりトライアル用IDの配布・利用方法等ご連絡をさせていただきます。

**お見積り  
ご契約**

トライアルがある程度進んだ時点でお見積りをさせていただきます。内容がよろしければご契約となります。

**正式利用開始**

正式なアカウントの配布後、利用開始できます。

**無料トライアルキャンペーン中！ 2024年12月末まで**



ホームページ  
こちらから

TOKYU  
**Geox**

デジタル版 新ヒヤリハット報告推進事務局  
shinhiyarihatto@tokyu-geox.co.jp